

5市1町村で構成されています県央支部総会が令和元年5月17日（金）第45回通常総会を開催いたしました。第一部は会員の為の身近に迫った「建築基準法改正について」と題し（株）日本 ERI 社による講習会を行いました。建築士法改正を初め、省エネ適合制度そしてガイドラインのお話をして頂きました。その後支部総会を会員 20名の参加を頂き、来賓に須藤専務理事を迎え行われました。

棕康兵氏の司会で、原支部長を議長に各議案の説明が滞りなく行われ、承認されました。本年度は役員改選期で6年間務めた原支部長が退任され相談役に、新支部長には西方氏が就任し、新しい船出となりました。県央支部



は若手の役員が多く在籍しており、今回の改選は若返りの第一歩を踏み出した事になり、大いに将来が期待されます。総会後は同会場で懇親会が行われ、新役員の川上氏、再入会会員尾形氏、賛助会員で今回講習を行っていただいた ERI の方も交え行われました。前支部長に花束贈呈のサプライズがあり、「多くの良き仲間恵まれ、良き時を過ごすことが出来ました」と原氏より感謝の言葉がありました。私には長年支部を支え、重責より解放され安堵の表情に見えました、本当にお疲れさまでした。

又新支部長より支部の伝統を守りながら、新しい事に挑戦し会員増強に努めたいとの、力強い言葉がありました。私も役員の一員として気を新たにいたしました。



参加者全員による近況報告があり転職の話あり、住み方改革の話あり、ビックリする事などもありましたが会員同士の親睦、交流、情報交換など交わす事が出来、賑やかに、終始和やかな雰囲気の中で楽しい時間を過ごすことが出来ました。